

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調査

4-I-19

4-I-19

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	パークアンドライド等多様なアクセス方法の検討
	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	19 パークアンドライドなどの推進	事業主体	佐渡市交通政策課
		関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○人や車の動線を考慮し、パークアンドライドなど多様なアクセス方法により、渋滞等を防ぎ、住環境を守るとともに、来訪者の円滑な移動を図る。	
	【事業内容】	○需要・渋滞予測を踏まえ、相川地区循環バスや鶴子銀山、西三川砂金山へのシャトルバス等を活用したパークアンドライドの推進を図る。 ○まち歩きツアーや電動アシストレンタサイクル等による構成資産へのアクセスの多様化を図る。	
30 事業計画と実績	【30年度計画】	●パークアンドライド実施に向け、ガイダンス施設を起点に、ルート、駐車場までの運行内容について、関係団体と協議する。	
	【30年度実績】	●観光客のピークとなるお盆期間に現地確認した。その結果、駐車場が満車になることはなかった。また、ゴールデン佐渡に通じる道路で渋滞の発生はなかった。現地確認の結果から、お盆期間中の佐渡汽船車両航送が満車となる時期に、駐車場の満車及び渋滞の発生がないことが分かった。	
課題・今後の取組	【課題】	■今年度実施した現地確認の結果、お盆期間中の車両搬送の状況が把握できた。来年度は現地確認調査をゴールデン佐渡でも実施し、お盆期間中の実態の把握に努める。	
	【今後の取組】	■今年度実施した現地確認の結果、お盆期間中の車両搬送の状況が把握できた。来年度は現地確認調査をゴールデン佐渡でも実施し、お盆期間中の実態の把握に努める。	
事業評価	【事業の達成度】	◇渋滞予測調査が実施できなかったことから定量データを得ることはできなかったが、現地確認の結果、佐渡航路車両航送の状況や駐車場が満車になることはなかった。 また、ゴールデン佐渡に通じる道路で渋滞の発生がないことが把握できたためB評価とした。	
	【事業実施の効果】		
	【総合評価】		
	[a b ・ c]		
	[a b ・ c]		
	[A B ・ C]		

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。